

科目名	コンサートプロダクト3							年度	2025
英語科目名	Concert Product 3							学期	前期
学科・学年	コンサート・イベント科 コンサート照明コース 2年次	必／選	必	時間数	270	単位数	9	種別※	実習
担当教員	田城佳子	教員の実務経験		無	実務経験の職種				
【科目の目的】 校外の劇場での公演に向けた照明作業における準備方法や機材の扱い方を学び、少しでも理解を深めた状態で就職活動でのインターンシップや研修での慣れない現場での作業に臨めるよう基礎知識のおさらい、プラスでさらに知識を身につける。 また学校以外の人とのやり取りや必要なコミュニケーションについても対応できるよう日々の他セクションとのやり取りも身に付け、今後照明業界で働く際に生かせるようになることが目的。									
【科目の概要】 ＜コンサート照明コース＞ ムービングライトの知識や技術や照明プランニング、本番のオペレートを習得します。									
【到達目標】 ・ムービングライトなどの特殊機材の構造と空間デザインに表現における効果的な方法を理解する。 ・調光卓(ムービングライト・LEDライト)のプログラムの仕方を理解する。 ・舞台照明の規格の一つであるart-net・sACNなどの信号規格の概要と用途を理解する。 ・舞台照明は一人で出来る作業ではない為、実習を通じて、他人とのコミュニケーションを身につける。									
【授業の注意点】 失敗する事が問題でなく、分からない事をそのままにしておく事が問題の為、自ら積極的に授業に参加しコミュニケーションも重視する。厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。(遅刻・欠席の場合、授業開始15分前までに必ず教員室に連絡を入れる事。)ただし、授業時数の4分の3以上出席しない。									
評価基準＝ループリック									
ループリック 評価	レベル5 優れている		レベル3 ふつう			レベル1 要努力			
到達目標 A	容量計算を理解した上で 照明図面の作成ができる		照明図面の作成ができる			容量計算が理解できていない			
到達目標 B	照明図面を元に回路・ 信号が取れ仕込みができる		仕込みができる			仕込ができない			
到達目標 C	ビンの的確なCue出し、 当てができる		Cue出しができる			Cue出しができない			
到達目標 D	一般卓の打込み、 オペレートができる		一般卓の打込みができる			一般卓の打込みができない			
到達目標 E	LED・ムービング卓の 打込み、オペレートができる		LEDの打込みができる			LED卓・ムービング卓のオペレートができない			
【教科書】 随時、資料等配布									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 ＊積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。＊本番実習においての協調性や積極性、理解度を評価する。＊宿題や見学の									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		コンサートプロダクト3			年度	2025
英語表記		Concert Product 3			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	おさらい	1年生で習得したことを確実にする	1 容量計算・仕込み	理解して、どのポジションになっても仕込める	2	
			2 一般卓の操作	全員が理解する		
			3 LED卓の操作	全員が理解する		
2	ムービングを知る	ムービング機材の仕組みを知る	1 ムービングの種類	ムービングの種類を知る	2	
			2 CH数や信号線	CH数を知り信号線の引き方を知る		
			3 ムービングの扱い方	運び方、吊り方を知る		
3	ムービングを知る	ムービング操作を知る	1 可能な動き	自由に動かす	2	
			2 色	何ができて何ができないか知る		
			3 ゴボ	ゴボの組み合わせなどできることを知る		
4	ムービングを知る	ムービング卓の打込み方法を知る	1 ムービング卓について	卓による操作方法を知る	2	
			2 打込み方法	打込み方法を知る		
			3 実際に打込む	実際に打込み、明かりを出してみる		
5	得意なものを見つける	一般卓・LED卓を極める	1 操作方法を教え合う	「知らない」を無くす、自信をつける	2	
			2 レベルアップした技	「知りたい」を追求する		
			3 試す	実機で操作する		
6	得意なものを見つける	ムービングを得意にする	1 操作方法を教え合う	「知らない」を無くす、自信をつける	2	
			2 実際に打込む	明かりを出す		
			3 試す	実機で操作する		
7	サマーライブに向けた実習	ポジション決めをする	1 チーフ／一般・LED	コミュニケーション、協調性を高める	2	
			2 ムービング			
			3 ピン			
8	サマーライブに向けた実習	手元にある資料から照明プランを作成	1 照明図面	照明図面の作成	2	
			2 ピンきっかけ	きっかけを考え他者と合わせる		
			3 譜割り	曲を聞き込み譜割りをする		
9	サマーライブに向けた実習	照明プランを元に一般・LED明かりを作る	1 PC明かりづくり	ビジュアルライザーも使用	2	
			2 一般卓	明かりづくり		
			3 LED卓	明かりづくり		
10	サマーライブに向けた実習	照明プランを元にムービング明かりを作る	1 ムービング	ムービングの動きを作る	2	
			2 ムービング	一般・LEDと合わせる		
			3 ピン	ステージ照明に合わせピンの色を考える		
11		KT Zepp Yokohama 積み込み・搬出戻し	1 積み込み	他セクションと協力し安全に行う	2	
			2 バラし	時間を気にしながら借り物を先にバラし返却		
			3 荷下ろし	戻って来た機材の員数チェック		
12	サマーライブ公演	KT Zepp Yokohama 仕込み	1 搬入	速やかに段取り通り必要な物を使用する場所へ運ぶ	2	
			2 仕込	素早く、確実に協力して行う		
			3 明かりづくり	サオ・卓に分かれシュートを行う		
13		KT Zepp Yokohama 本番	1 RH	本番通りリハーサルを行う	2	
			2 直し	変更や不具合が出た場合に限られた時間で対応する		
			3 本番	練習した通り、落ち着いて協力して行う		
14	反省会	サマーライブを振り返り、次に生かす	1 録画記録を観覧	客観的に見た反省点・良かった点を見つける	2	
			2 全体で意見交換	各々の感想を述べ、他者の意見を聞く		
			3 今後に向け話し合う	意見・感想を踏まえ次にどうしていくか全体の方向性を固める		
15	紅華祭に向けて	セクション分け	1 チーム分け及びチーフ決め	互いの意見を尊重しホール・野外チームを決める	2	
			2 卓	互いの意見を尊重しホール・野外チームそれぞれ決める		
			3 ピン	ホールチームの場合。担当も決める		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等